

# 眉をあげて



校長室便り 座間市立西中学校  
第2(19)号 校長 牧野 淳志  
令和3年4月30日発行

## 離任した先生方からのメッセージ

今年度もコロナ禍のため、離任式が実施できませんでした。そこで、3月末で他の学校へ異動した先生方から在校生のみんなにメッセージを寄稿してもらいましたので紹介します。

### 渡邊美香先生(国語科 男子バレーボール部顧問)

いつかはこの日が来るだろうと覚悟はしていましたが、いざ西中学校を去るとなる様々な思いが込み上げてきます。この9年間、たくさんの生徒に出会ってきました。「十人十色」という言葉があるように、誰ひとりとして同じ生徒はいません。それぞれに個性があり、良さがあり、強さがある。そして、弱さがあります。そんなみんなとクラスや学年、学校を作り上げていくことがたまたま楽しくかったです。誰もが安心して過ごせる、あたたかく素敵な学校をこれからもみんなで作ってあげてください。応援しています。私も西中学校で学ばせてもらったことを生かして次の学校でも頑張ります。今までありがとうございました。大好きです！西中！！



### 三浦優樹先生(社会科・西学級担当 ソフトテニス部顧問)

「失敗を恐れすぎてない？」私が西中学校での生活の中で西中生全体に感じていたことです。私がこの5年間で何度も口にしていた言葉があります。「挑戦」「チャレンジ」です。誰でも失敗することは怖かったり、恥ずかしかったりします。でも、西中学校には、新しいことに一緒に挑戦してくれる学年やクラスの仲間、最後まで支えてくれる先生方がいます。4月になって学年が変わり、クラスが変わった今だからこそ「挑戦」「チャレンジ」する良い機会です。成長の著しい中学生の今だからこそ失敗を恐れずに自分の幅を広げて欲しいと思います。みなさんの今後の活躍を期待しています。最後に、この5年間で振り返ると色々なことがありましたが、何気ない楽しかった毎日が今ではかけがえのない思い出です。ありがとうございました！西中しか勝たん！



### 井上陽介先生(理科 卓球部顧問)

私は小学3年生の時から理科の教員になりたいと思っていました。勉強が嫌になることもあったけど、諦めずに何年も勉強をしました。そして昨年、14年間の夢をこの西中で叶えることができました。最初はとても不安でしたが、明るく挨拶してくれるみんなからいつも元気ももらっていました。挨拶だけでなく、行事や授業に真剣に取り組んでいる姿を見て、西中は当たり前のことをしっかりと行うことができる素敵な学校だな、と思っていました。みんなと過ごしたこの半年間、本当に楽しかったです。先生になって良かった。勉強を頑張ってた良かった。そう思えたのも皆さんのおかげです。初めての学校が西中で本当に良かったです。ありがとうございました！



## 目指す学校

今年度の学校教育目標です。目指すは「生徒が通いたくなる学校」「保護者が通わせたい学校」「地域が応援したくなる学校」です。

### 【教育理念】

「豊かな心を持ち、社会に貢献できる人づくり」

### 【学校教育目標】

自立・自ら学び考え実践する(自己実現)  
共生・他を尊重しながら共に生きる(豊かな心の育成)  
創造・豊かな人間性を養う(個性の発見・伸長)

### 【重点目標】

- 生徒の主体的・対話的で深い学びが実現できる教育活動
- 生徒が、目標を持ち、自主的に努力することができるための教育活動

### 【目指す生徒像】

- 夢や志を持ち、自ら学びに向かう生徒
- 社会性や規範意識を身に付け自律し、自立できる生徒
- 互いに認め合い、自己有用感を持ち、学校・地域を愛する生徒

